

## News Release

2015年4月23日  
一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA)

### 重電機器受注生産品の受注実績 2014年度「第Ⅳ四半期(1-3月)及び年度」

JEMA では、わが国の重電産業に関する基礎資料のうち、重電機器の受注動向及び需要者(業種)別の市場動向等を通して重電産業の動向を把握して頂くために、JEMA 会員独自で実施している重電機器の自主統計を一般に公表しております。ここに、重電機器受注生産品の2014年度「第Ⅳ四半期及び年度」の受注実績を公表致します。

#### 2014年度 第Ⅳ四半期(1-3月)の概要

##### 【概況】

第Ⅳ四半期の受注額は4,941億円(前年度同期比113.3%)と、内需、外需ともに前年同期比超えとなった。(＊以下、前年度同期比は「同」と略記)

##### 【需要者別動向】

###### ■内需

内需は3,287億円(同105.8%)となった。非製造業が前年同期を下回ったものの、製造業及び官公需は前年同期を上回った。

- 非製造業は1,916億円(同96.3%)となった。大口需要先である電力業が前年同期を大幅に下回り、全体を押し下げた。
- 製造業は728億円(同112.6%)となった。主要需要先でみると、鉄鋼業、電気・情報通信、自動車は前年同期比で2桁増となった。また、はん用・生産用・業務用機械が3四半期ぶりに前年同期を上回った。
- 官公需は594億円(同132.1%)となった。大口需要先である地方公務が年度末に集中したことで前年を大きく上回った。

###### ■外需

外需は1,654億円(同131.9%)と、発電機の大幅な増加が寄与し、2四半期ぶりの前年同期比超えとなった。

##### 【製品別動向】

発電機、電力変換装置、制御装置は増加したものの、交流電動機、変圧器、遮断器、配電装置が減少した。特に電力業において変圧器、遮断器、配電装置の減少が大きい。

#### 2014年度 重電機器受注生産品受注実績

2014年度受注額は、1兆7,857億円(同111.3%)と前年を大きく上回った。

- 内需は1兆1,960億円(同106.3%)となった。内訳をみると官公需が減少したものの、製造業、非製造業ともに前年を上回った。非製造業の大口需要先である電力業は下期に減少となったが、上期が好調だったため、年度では前年を上回った。  
また、製造業では鉄鋼業、電気・情報通信、自動車が2桁の伸びと好調である。
- 外需は発電機、電力変換装置が上期、下期とも好調に推移し5,897億円(同123.1%)となった。

##### ■対象(重電機器受注生産品)

- ユーザより注文を受け、個別の仕様で製造する製品群である受注生産品を調査対象としております。
- ・需要者(業種)は主に電力業や鉄鋼業、はん用・生産用・業務用機械、電気・情報通信機械、自動車などの主要製造業及び官公需等であります。
- ・重電機器の主要製品は、回転機(発電機、交流電動機)、静止・開閉器(電力変換装置、変圧器、遮断器、配電装置、制御装置)等であります。

##### ■公表の内容

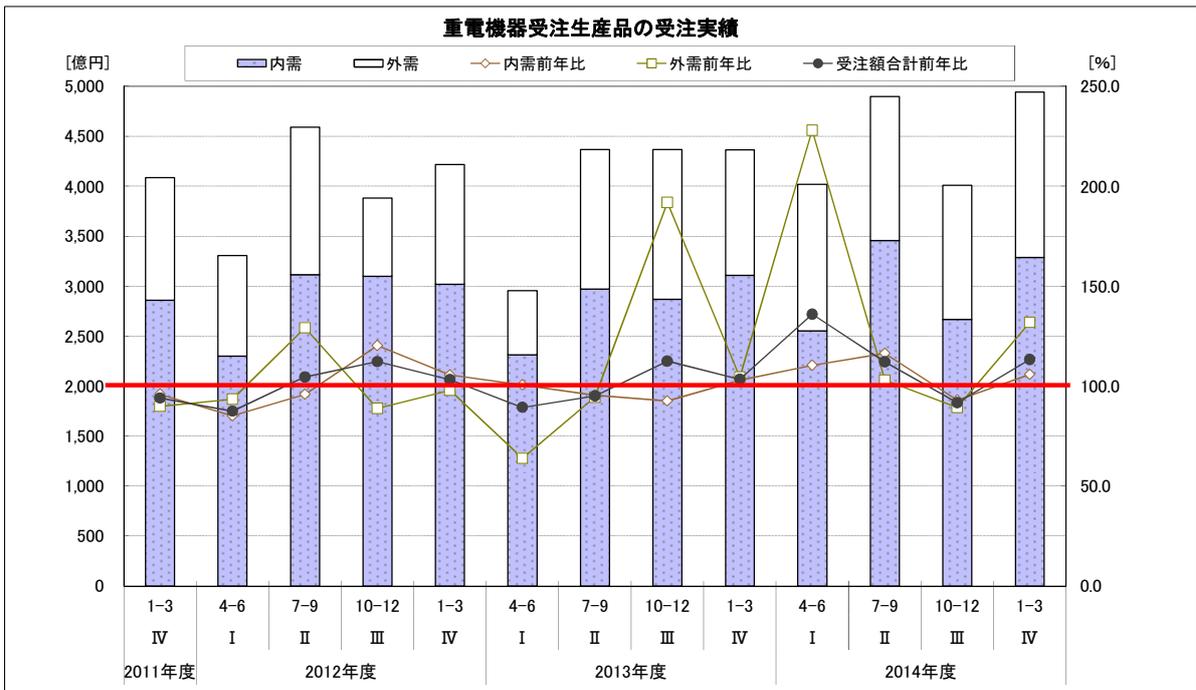
- 重電機器受注生産品全体の受注実績額、内需の需要者(業種)別、外需などを把握することで、国内外の受注動向および市場動向を把握することができます
- また、重電機器受注生産品の受注実績は、需要者(業種)別の設備投資の状況等を把握できますので、景気動向の先行指標として活用ができます

##### ■公表の形態

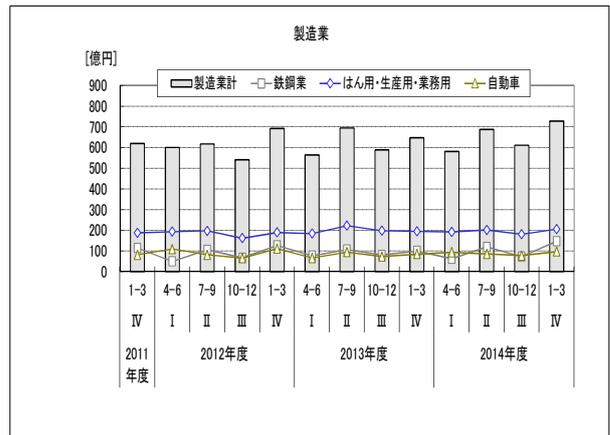
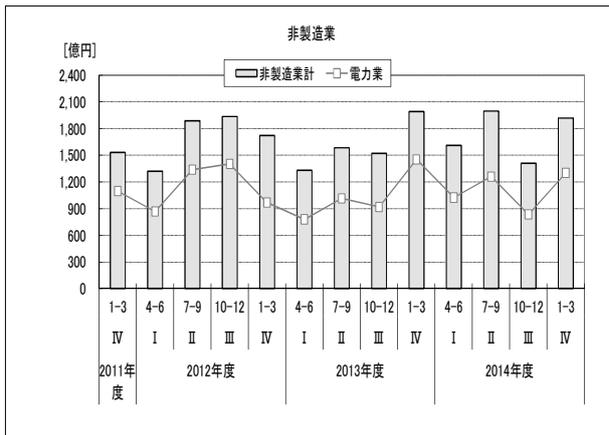
- ・JEMA 会員独自で実施している自主統計を四半期毎に公表致します。

# ■ 四半期実績の推移

【受注実績: 内需+外需】



## 【内需内訳】



## ■ 年度実績の推移

